

最上川水系 金山川 洪水浸水想定区域図（計画規模）

1 説明文

- この図は、最上川水系金山川の洪水予報区間にについて、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域図は、指定時点の金山川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1.67%)）の降雨に伴う洪水により金山川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- 作成主体 国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所
- 公表年月日 平成29年1月20日
- 告示番号 國土交通省東北地方整備局告示第13号
- 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- 対象となる洪水予報河川 最上川水系金山川(実施区間)

(6) 算出の前提となる降雨
 左岸：山形県最上郡金山町大字山崎字藤野214番の1地先から真室川合流点まで
 右岸：山形県最上郡金山町大字山崎字三枝1615番地先から真室川合流点まで
 鮎川流域の9時間総雨量 160 mm

(7) 関係市町村 真室川町、金山町

